

## R80413 落五小 朝礼講話①

### 【児童への話】

先週月曜日の始業式・入学式にはきれいに咲き誇っていた桜がもうだいぶ散り、土曜日からだいぶ温かい日が続いています。今日は4月13日、今年度の学校が始まって2週目に入ります。もう心と身体は、小学校生活モードにバッチリ入っていると思います。

先週の始業式で、校長先生は「登校の時間を守ること」についてお話をしました。落五小226人のお友だちが毎日気持ちよく過ごせるよう、「時間 言葉 用意」について、一人一人がきちんと考えてもらえると嬉しいです。

今日はこれから、「あいさつと言葉づかい」についてお話しします。よく聞いてください。

毎朝、校長先生は、正門で「おはようございます」とあいさつをしていますね。あいさつは互いに心を通わせるための、とても大切なものです。だから、目を見て、相手に聞こえる声の大きさと、笑顔であいさつができる人は、とてもすばらしいです。ステキなあいさつが響き合う落五小にしましょう。校舎内でも「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」と、いつもあいさつの声が聞こえる、明るい落五小にしていきたいと思います。

次に、言葉づかいについてです。校長先生の大好きな落五小の皆さんには、穏やかにお友だちと話し、気持ちよく学校で過ごして欲しいと思っています。そこで、自分の普段の言葉づかいを、今、振り返ってみてください。大きすぎる声や汚い言葉、意味のない叫び声、だれかのことを悪く言う言葉などは、お友だちや周りの人の心を知らないうちに傷付け、嫌な思いをさせていることがたくさんあります。言葉は、つかってよい言葉とつかってはいけない言葉、つかう場面とつかわない場面をしっかりと分ける必要があることを、正しく理解してください。校長先生は、親しき仲「こそ」礼儀あり、だと思っています。

言葉づかいには、その人の性格が強く現れます。普段から穏やかで丁寧な言葉をつかって、お友だちとのよい関係を築き、学校生活を楽しく過ごせるようにしてくださいね。

「あいさつと言葉づかい」についてのお話、よく分かりましたか？自分やお友だちが考えていることや気持ちは、言葉がなければ正しく伝えることができません。そして、言葉で伝え合うことで、人間の世界はとても大きく発展してきました。言葉は、他の動物にはない、人間だけが生み出すことができた、とてもすばらしいものです。その言葉を、皆さんには大事に使って欲しいと思います。

今日は、「あいさつと言葉づかい」についてお話ししました。

### 【本講話について】

4月6日の令和8年入学式と第1学期始業式から一週間が過ぎました。最初は新しい教室やクラスメイトにドキドキの姿が見られましたが、子どもたちの順応はすばらしいですね。もうあっという間に明るく教室や校庭で過ごしています。校長室に遊びに来てくれる子どもも多く、嬉しい限りです。

本校では、気持ちよく生活するうえで「時間 言葉 用意」のみつつの言葉を常に意識できるよう、定期的に子どもたちに投げかけ、内省する時間を取っています。この意識は、子どもたちが社会に出てからも生きて働く大きな力となります。周囲との関係を良好に保てる子どもを育てるため、ご家庭や地域のご協力をいただくと幸いです。